

シェアモビリティ事業



既存交通を補完する存在として、様々な課題の解決に

都市部
交通渋滞



観光客向け
インフラの不足



放置自転車
問題



公共交通の
待ち時間



シェア型電動キックボード事業

現在ハードウェア、 ソフトウェアともに開 発中



シェア型電動キックボードを特定エリアに配備し検証

- ◎ 域内移動の活性・効率化
- ◎ 車体と路面のマッチング
- ◎ 利用ニーズ、価格帯などの市場可能性



『ラストワンマイル』を支える
新たな交通インフラとしての可能性を検証

◎ Mission ◎

テクノロジーに包まれた 社会を実現する

社会や生活の非効率の課題から、世の中をもっと便利に・楽しく

「MaaS[※]」の一つの構成要素として 電動キックボードの日常利用の実現

※MaaS: Mobility as a service

